

福岡市 Well-being & SDGs 登録制度：マスター

事業者名	株式会社 S t e p y ' s 福岡コンタクトセンター
所在地	東京都中央区日本橋 3 丁目 2-14 新槇町ビル別館第一 2 階
市内拠点所在地	(所在地が市外の場合のみ記載) 福岡市西区今宿 3 丁目 2-55
業種	その他
電話番号	03-4455-9038
ホームページ	https://stepys.com

Well-being 向上 に向けた取組み	わが社で働きたいと感じた人々が国籍、性別、年齢、信仰、これまでのキャリアにとらわれず、それぞれの能力を活かし活躍できるよう、多様な働き方に対応した環境を整えている。 シフト自己申告制を導入し、柔軟な勤務形態を取り入れている。		
アンケート実施	○	アンケートの 社内共有	○

カテゴリー	チェック項目	3側面該当		具体的な取組み ※150文字以内でご記入ください	関連する主なSDGs																	
		環境	社会		経済	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																						
人権・労働	【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者、性的マイノリティ等)が、十分に活躍できる環境を整えている。		○	○	わが社で働きたいと感じた人々が国籍、性別、年齢、信仰、これまでのキャリア問わず、それぞれの能力を活かし活躍できるよう、多様な働き方に対応した環境を整えている。					○		○	○									
	【多様な働き方の促進】 ・テレワーク制度の実施やフレックスタイム制、時差出勤制度を導入し柔軟な勤務形態をとっている。 ・ワークライフバランスを推進している。		○	○	シフト自己申告制を導入。 柔軟な勤務形態を取り入れている					○		○	○									
	【人権の尊重】 ・ハラスメントの防止など人権が尊重された職場づくりのため、ルールが定められ、教育・相談体制が整備されている。		○	○	人権に関する研修の実施と人権問題に関する教材の配布を実施。 困りごとなど気軽に相談できる職場環境作りを実施。					○		○	○							○		
	【従業員の心と体の健康への配慮】 ・長時間労働の是正に取り組んでいる。 ・従業員のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように対策に取り組んでいる。 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる。		○	○	長時間労働は正のため、残業は許可制としている。 費用補助による健康診断受診促進を実施。				○	○		○										
	【人材育成】 ・従業員に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している。 ・職場体験やインターンシップの受入れ等、職業の学びの場を提供している。		○	○	従業員の教育、訓練を定期的に実施。 インターンシップの積極的な受け入れを実施。					○	○		○	○								
環境	【廃棄物・有害化学物質の管理、3Rの推進】 ・廃棄物・有害化学物質の管理を適切に行い、また削減に努めている。 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている。	○	○	○	ゴミ分別の徹底。 書類のペーパーレス化に努めている。				○		○				○	○		○				
	【温室効果ガスの排出削減】 ・省エネルギーや再生可能エネルギーの利活用など、温室効果ガスの排出削減に取り組んでいる。		○	○	クール/ウォームビズによる冷暖房の使用抑制など、エネルギーの効率的な利用を実施。 未使用機器の電源OFFを推進。						○				○	○						
環境	【生物多様性、天然資源への配慮】 ・自社活動が生物多様性や生態系にどのような影響を与えるか確認して、持続可能な活動となるよう取り組んでいる。 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている。	○	○	○	リサイクルバーバーの積極的な利用を実施。					○					○	○	○	○				
	【水資源の有効活用】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、水の有効利用や節水に努めている。	○			従業員への節水の呼びかけを実施。					○												
製品・サービス	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性や品質を確保するための仕組みを構築している。		○	○	オペレーターマニュアルの作成と教育。 想定されるリスクの洗い出しと対策の周知、実施。 サービス品質保持のため、クライアントからの意見の聴取と従業員への共有、問題解決のための話し合いを随時実施。				○						○							
	【社会課題解決】 ・社会課題の解決を意識した事業運営に取り組んでいる。 ・地域、大学、NPO、行政など多様な主体とのパートナーシップにより、社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。	○	○	○	自社の事業がどのような社会課題の解決に繋がるかを意識して事業を推進。 パソコンやスマートフォンの操作に自信がなくても公平にサービスを受けられる商品の開発を推進。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
公正な事業慣行・組織体制	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。		○		従業員への教育を実施。 プライバシーマークの取得。 個人情報データのアクセス制限、パスワード管理。 従業員の個人情報を含む情報の適切な管理。															○		
	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みが整備されている。		○		反社会的勢力の排除のため取引先企業の精査を実施。 コンプライアンス研修の定期的な実施。															○		
	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標の社内への共有が行われている。			○	入社時に説明、共有を実施。 自社WEBサイトに記載し、常時確認できる状態にしている。								○	○							○	
	【事業継続、事業承継】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している。 ・事業承継に関する検討・対策を行っている。	○	○	○	災害時に従業員の安否確認ができる体制の整備と事業継続計画(BCP)への記載を立案 定期的な訓練の実施。 事業検証に関する検討・対策・教育を実施。									○	○	○				○		